

政務活動一覧

議員名：鹿島 功

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書 番号
	住所	活動先の名称	対応者		
R4. 4. 11	鳥取市	鳥取県看護研修センター	公益社団法人 鳥取県看護協会 松本美智子氏 ほか	勉強会	316
R4. 4. 13	鳥取市	議会棟	県執行部	勉強会	0406
R4. 4. 18	東京都	ルポール糺町	日本赤十字社 医療センター 化学療法部長 國頭英夫氏	政経セミナー	活動報告 (県外)の とおり
R4. 4. 19	東京都	衆議院第2議員 会館	国土交通省	国土交通省レクチャー	活動報告 (県外)の とおり
R4. 4. 19	東京都	帝国ホテル東京	帝国ホテル東 京 ■■■■氏	観光についての意見交換	活動報告 (県外)の とおり
R4. 5. 19	鳥取市	議会棟	県執行部	政務調査会	0505
R4. 7. 24	鳥取市	自由民主党鳥取 県支部連合会 会議室	(株)ライトレ ール 阿部代表取締 役ほか	勉強会	317
R4. 8. 4	境港市	株式会社 日新	専務取締役 藤原義史氏 取締役 渡部治好氏	現状調査	317
R4. 8. 16	鳥取市	議会棟	政務調査会	政務調査会	317
R4. 8. 16	岡山県	ザ・シロヤマテ ラス津山別邸	鳥取・岡山県議 員ほか	鳥取・岡山県境議員連盟 総会と意見交換会	活動報告 (県外)の とおり
R4. 8. 31	松江市	松江エクセルホ テル東急	JR 伯備線高速 化・新幹線化促 進三県議会協 議会	総会	活動報告 (県外)の とおり
R4. 9. 5	鳥取市	議会棟	県執行部	政務調査会	0903

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	講演会研修
活動年月日	令和4年4月18日（月）
場所	東京都千代田区平河町2-4-3 ルポール糀町
活動の相手方	赤沢亮正政経セミナー
活動の目的	現在コロナ変異株蔓延中、医療現場の話聞く
活動の内容	人の命を救うのが医療で、治療薬の研究もそのためにある。しかし薬価が高くなるのが際限ないのが問題だ。日本の医療保険制度は素晴らしいが、破綻してしまっは元も子もない。これからさらに高齢者が増える日本でやっていけるのだろうか？ 現状に合った医療制度とはどんなものだろうか。
活動の結果等	誰でも平等に受けられる医療が理想である。科学の進歩で、何十億円もかけて治療薬が開発され延命もできるようになったのはよいが、日本がこれからもこの体制を続けていくには無理がある。高齢化社会が進む中、日本全国ねずみ講のような医療保険制度を維持していけるのか。考えてもよいときではないか。
関連領収書番号	0405、0407

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	国土交通省レクチャ
活動年月日	令和4年4月19日（火）
場所	東京都衆議院第2議員会館
活動の相手方	輸出・国際局輸出支援課・輸出産地形成室室長 貞包隆司氏 輸出産地形成室係長 秋山智和氏 林野庁木材利用課科長補佐 貝沼達也氏
活動の目的	境港・産地と港湾が連携した農林水産物 食品の更なる輸出促進について
活動の内容	<p>2030年農林水産物・食品の輸出額を5兆円とする政府目標の達成に向け、港湾を通じた農林水産物・食品の輸出をこれまで以上に促進するため、生産関係者や港湾関係者が連携して策定する計画を農林水産省と国土交通省が共同して認定した場合に、施設整備に係る支援拡充ができ、関連する予算の重点化されることができる。</p> <p>人の命を救うのが医療で、治療薬の研究もそのためにある。しかし薬価が高くなるのが際限ないのが問題だ。日本の医療保険制度は素晴らしいが、破綻してしまっは元も子もない。これからさらに高齢者が増える日本でやっていけるのだろうか？ 現状に合った医療制度とはどんなものだろうか。</p>
活動の結果等	<p>境港にこれから整備をしていく上で、屋根付き岸壁、小口積み替え円滑化支援施設やリーファコンテナ電源供給施設・温度衛生管理が可能な荷捌き施設等が必要であることが先進地の事例を聞いてわかった。農林水産物の荷をコンテナ満載し、定期的に海外輸出ができる苫小牧港、石狩港、清水港などの例を聞いてみるとハードルは、かなり高そうではあったが結果も出ている。</p>
関連領収書番号	0405、0407

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	鳥取観光の意見交換
活動年月日	令和4年4月19日（火）
場所	帝国ホテル東京 （東京都千代田区内幸町1-1-1）
活動の相手方	帝国ホテル東京 宿泊部ゲストリレーションズ課コンシェルジュ 副支配人チーフコンシェルジュ ■■■■■ 氏
活動の目的	鳥取県観光の磨き上げについてのアドバイスの依頼
活動の内容	観光における現状や課題を内容聴取、意見交換を行い、その結果を県政への提言等につなげる。
活動の結果等	アフターコロナ後のインバウンド客・県外客・等に対する、接遇や対応姿勢などのアドバイスや、新たな観光地の開発。山陰の県外観光地との連携等をどうしていくか等の相談をするため来県を望んだ。 6月定例議会までに、来られるよう招聘した。
関連領収書番号	0405、0407

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	鳥取・岡山県境議員連盟総会
活動年月日	令和4年8月16日（火）～8月17日（水）
場 所	岡山県津山市山下ザ・シロヤマテラス津山別邸 (津山市山下30-1)
活動の相手方	岡山県議会、県境議員連盟、岡山県、鳥取県
活動の目的	岡山・鳥取県境の発展を考える
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・意見交換会
活動の結果等	<ul style="list-style-type: none"> ・役員を選任・・・会計監事、川辺洋議員を選任 ・令和3年度事業報告並びに令和4年度決算承認について ・・・すべて承認される。 <p>意見交換会1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光連携について 岡山県、鳥取県の列車乗り継ぎを活用した旅行賞品を催行. 急行「砂丘」リバイバル運転を活用した連携. 県民割事業「うえるかにキャンペーン」、中国知事会サイクリング部会での広域（日本海. 瀬戸内ルート鳥取～岡山鏡野～香川県等…鳥取. おかやま新橋館店頭キャンペーン、「岡山旅応援割」についてなど。 <p>意見交換会2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日台議員連盟の政治活用によるインバウンド客等の利用もよいのでマイクロツーリズムでの蒜山大山へ関西の誘客. 両備線、若狭線を利用したキャンペーン列車での誘客は。 ・岡山空港、鳥取空港を連携したインバウンド誘客は。 ・林業・林産業の振興について 森林環境保全税を地元市町でどのように使われているのか今後の調査研究とする。 <p>意見交換で得た情報を今後の議会活動にしっかり反映させていきたい。</p>
関連領収書番号	316

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	JR 伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員
活動年月日	令和4年8月31日（水）
場所	松江エクセルホテル東急 （島根県松江市朝日町 590）
活動の相手方	JR 伯備線高速化・新幹線化促進三県議会議員
活動の目的	JR 伯備線（岡山～米子～出雲）における高速化・新幹線化に向け、関係する三県と JR で協議し、早期実現を図る。
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・JR 西日本との意見交換会
活動の結果等	<p>R3 年度決算承認および R4 年度予算案を承認する 新役員承認 会長 細田重雄・副会長 佐伯正一・太田正孝 幹事 福間裕隆・森山健一・千田博道・高原俊彦 会計幹事 内田博長・加藤勇・小林義昭 を承認した。</p> <p>協議事項 令和 6 年度より、新車両の導入が決定され JR 伯備線の高速化、快適化に向け取り組みの一つの区切りとなった。 新幹線化については、並行在来線の維持等の検討が必要であるがため大きな課題が残る。そのため当協議会は、解散することに決定した。</p>
関連領収書番号	0816、0817

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	12回全国和牛能力共進会視察
活動年月日	令和4年10月8日（土）～10日（月）
場所	鹿児島県南九州市知覧町・霧島市
活動の相手方	全国和牛能力共進会
活動の目的	共進会を通じて全国和牛の実態と、鳥取県和牛の比較調査
活動の内容	10月8日 知覧町の枝肉会場に出向く。 衛生上の観点から、会場周辺より視察。 10月9日 10時 霧島氏牧園町の会場二種発砥 11時20分頃 地元参加者出品牛を激励 12時頃から 大会開始
活動の結果等	全国からの精鋭が集結しているがため、素人ではなかなか善し悪しの判断ができなかった。担当職員に説明をうけながらしっかりと応援をした。 成績は昨年よりは少し良いものの芳しく課題の残る大会であった。しかし、隣り島根県の牛の肉質がトップとなり、山陰の和牛の質の高さが上がったことを素直に喜び、応援していきたい。
関連領収書番号	0913、1003

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	鳥取・岡山県境議員連盟 北海道研修
活動年月日	令和4年11月1日（火）～11月3日（木）
場所	北海道森林管理局（北海道札幌市中央区宮の森3条7丁目70番） 小樽市役所（小樽市花園2丁目12番1号）
活動の相手方	・北海道札幌市 北海道森林管理局 野生鳥獣管理指導官 藤本隆幸 など ・北海道小樽市 小樽市役所 建設事業室長 池澤聖志 など
活動の目的	1) 北海道国有林におけるエゾシカ被害対策について 2) 小樽市除雪対策に係る先進地取組について 内容聴取、意見交換を行い、その結果を県政への提言等につなげる。
活動の内容	<p>1) 北海道国有林におけるエゾシカ被害対策 令和2年度67万頭、農林被害額41億円（内林業関係4千万円） 捕獲頭数役3,2万頭、許可による捕獲頭数9,7万頭。令和8年度までに捕獲頭数をもっと上げたいとのこと。 41億円の被害額の内、牧草が17億円であり釧路十勝日高地方の被害が大きいそうだ。 日本シカとエゾシカの行動半径は、日本シカ1km、エゾシカは3,3kmも歩く。1シーズンに100kmも移動することや捕獲については、積雪時に針葉樹林に集まってくるのを餌による誘因わな・くりわな・銃器を使用した捕獲と聴く。現在エゾシカの被害対策として、道東の民有林との境にネットフェンス設置もしているが、その長さは約2600kmにもなりその後の維持管理に多大な費用がかかるなど、北海道ならではの課題も明らかになった。 また、エゾシカ肉の有効利用については、高度な衛生管理を行う処理施設は、道内15施設あり、エゾシカ肉処理施設認証制度を取り決め、HACCPに基づく衛生管理や、トレイサビリティ等も取り入れている。しかし多くは自家処理であることもわかった。 今後、本県としては、駆除後ジビエ利用のための処理場の拡充、食肉認証制度の制定、また樹種による鳥獣害被害の低減策等への取組を考察したい</p> <p>2) 小樽市除雪対策 小樽市の除雪対策は、総合計画の上位計画に位置付け、計画的に取り組まれている。 市の限られた予算をいかに効率よく市民の生活に支障をきたさないよう努力するか、市民との協働による雪対策の推進、雪堆積場確保など協議会を行い、住民の理解と協力を得て除排雪に取り組んでおられた。 ※内容は、資料を参照・・・小樽市雪対策基本計画</p>

<p>活動の結果等</p>	<p>特に、除雪に対して山陰と違うことは、雪はダンプで捨てること。そのため雪の捨て場をしっかりと確保することが大切であることが理解できた。凍結防止や融雪のためにまく塩化カルキウムを北海道ではまかずその代わりに 砂をまくとのこと。圧雪の道で、融雪剤をまくと道路がでこぼこになりクルマが通れなくなるそう。そのため砂をまくことがわかった。</p> <p>本県も行政だけではなく住民と一緒にやって除雪計画を立てていることは大事なことである。除雪計画は、雪堆積場の確保、雪運搬用ダンプの貸与などかなり細かいところまで考えておられ感心した。具体策の検討の参考としたい。</p>
<p>関連領収書番号</p>	<p>1101、111</p>

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	中国横断自動車道岡山米子線整備促進議員総決起大会
活動年月日	令和4年11月7日（月）～ 11月8日（火）
場所	衆議院第一議員会館 （東京都千代田区永田町 2-2-1）
活動の相手方	
活動の目的	中国横断自動車道岡山米子線（米子自動車道）の一日も早い全線4車線化に向け、米子・境港間を結ぶ高規格幹線道路の早期事業化を求めていく。
活動の内容	① 開会挨拶 ② 来賓祝辞 ③ 祝電披露 ④ 意見発表 ⑤ 決議 ⑥ ガンバロー三唱 ⑦ 閉会挨拶
活動の結果等	全員一致の決議をして、決議文をそれぞれの担当大臣に代表者が届けた。 中国横断自動車道岡山米子線（米子自動車道）の一日も早い全線4車線化に向け、米子・境港間を結ぶ高規格幹線道路の早期事業化が不可欠である。引き続き地元自治体が一致団結し要望していく。
関連領収書番号	1006、1104、1105、1106、1107、1108、1109、1110

活動報告（県外・国外）

議員名： 鹿島 功

活動事項	参議院議員訪問と講演会研修
活動年月日	令和4年11月9日（水）
場所	1.東京都参議院議員会館 2.ホテルニューオータニ「芙蓉の間」（東京都千代田区紀尾井町4-1）
活動の相手方	1.藤井一博氏秘書、舞立昇治氏秘書、赤沢亮正氏秘書 2.杉山晋輔氏（元外務事務次官、前米国匿名全権大使）
活動の目的	1.国際情勢、国内社会情勢についての情報収集 2.研修
活動の内容	1.参議院議員事務所および衆議院議員事務所の訪問 2.講演会出席
活動の結果等	<p>藤井一博参議院議員と舞立昇治参議院議員の事務所に行き、国の諸情勢や動きなどを聞くようにしていたが、先生方は諸事情で会えなかったため浅井秘書氏また赤沢亮正議員秘書車氏と面談した。その後、ホテルニューオータニで北村経夫参議院議員と面談した。</p> <p>ウクライナ危機、コロナ禍の中で世界と日本が直面する歴史的難局を乗り越え、日本の未来を切り開くためにどうするか。</p> <p>トランプ政権から、ヴァイデン政権に変わった時の現地での民衆の情報の得方（ファーウェイ・チェックトック・ライン）などの伝達方法での情報に頼りすぎたきらいがあり、これから日本も考えていかなければならないこともある。</p> <p>外務次官でなくては聞けない話も聞くことができ、有意義な講演会であった。議会質問の参考となった。</p>
関連領収書番号	1006、1107、1108、1109、1110

活動報告(県外・国外)

議員名：鹿島 功

活動事項	農林水産省レクチャー
活動年月日	令和4年12月23日(金)
場所	衆議院第2議員会館
活動の相手方	農林水産省職員
活動の目的	農林水産省の事業実施状況の聞き取り調査
活動の内容	農林水産省職員から以下の内容について聞き取り。 令和5年度概算要求 ・1 持続的生産強化対策事業 ・2 麦、大豆収益性・工場プロジェクト ・3 米・米粉の需要拡大 ・4 強い農業づくり総合支援交付金 ・5 共同農業普及事業交付金 ・6 環境負荷低減に資する「緑の食糧システム戦略」の実現に向けた政策の実現に向けて ・7 地域計画策定推進緊急対策事業 ・8 新規就農者育成総合対策 ・9 農業経営・就農支援体制整備推進事業 ・10 女性が変わる未来の農業推進事業
活動の結果等	農林水産省職員から各種事業の実施状況に関するレクを受け、現状を確認した。 今後の農業政策に参考になった。
関連領収書番号	1210、1211